說社

佛政府の明斷に期待

みないやうである。

勿識米英両

これに取って、あはよくば、

略企圖が成功するはずがないの

草月

海軍群合守吾的

別示めり、これに関し厚東版

の上!

を有する総合築業難なので おか、ピタミンB・アミノ健等 アミノ健等

ける党全消化の役を駆します。

星製藥株式會社

は近代海賊は敵艦隊を水平線上に

捷を確保したのである

とか離野を撤回せんと比較し来つたアメリカが 第一次ソロモン海賊以来艦賊を重ねつへもなん

【十六日午後三時三十分】 さきに發表せる南太平洋海戰々果に關し其後到達せる詳報により調査の結果

撃沈 戦艦一隻、航空母艦エンターフライズ、同ホーネット、大型航空母艦一隻、 驅逐艦一隻 大破または中破 せるもの五十五機以上、味方・破 艦型未詳三隻、驅逐艦三隻

敵飛行機擊墜 敵上 撃墜せるもの二十五機、その他敵航空母艦沈没に伴ふ喪失機數を合し總計 味方上空々戦ならびに

ならびに珊瑚海々戦において撃沈と發表せ

倒的勝利 撃沈空母エンター プライズ、ホーネツト

「動とし、臘々精総監絡を総共、跳「の一號の大海戦中至大の常識を持、職々たる目信とへもに範囲服業を脚以来寒極層重観は腰洋域「髁を職」大本器はフロモン近縁におけるこ 複割を行うた縮集。 臓薬を炎示し 鷲荒の海す出び飛を艦母に報のゆ見艦敵 は十月二十七日の写っ 倒的勝利に終始し爾じまる同海戰がわが

種別駆沈破敗ならびに飛 この方面における概息、十月廿六日の南太平洋海戦および去る 【東京電話】八月七日の第一次ソロモ

収蔵、巡洋艦および緊逐艦などを多扱配した艦

野士たちは間を明きあつて揺さす

お買ひ出しに 或ひ

0

常にも使用にも便利です。 お手當にはさんぼんを…携 現代のご婦人……生理日のはおつとめに…外で忙しい

飛行機擊墜破七百三十八機以

艦航型 型 未詳艦艦

る時機を自覺し猛然だの責務は刻下の重大なの責務は刻下の重大ない。 わが將兵に應ふる銃後 職の大変のだったのだ、これはたつを のの初の配廊であつた、数は独行 を対するがある。 を対するがらも、多がに出てあるとです。 を対するがらも、多がに出てあるとです。 を対するがらも、多がに出てあるとです。 を変数が励んだ、それまでわれく を変数が励んだ、それまでわれく を変数が励んだ、それまでわれく を変数が励んだ、それまでわれく を変数が励んだ、それまでわれく を変数が励んだ、それまでわれく を変数が励んだ、それまでわれく を変数がある。 を変数がある。 を変数がある。 を変数があるとてを変数ながましま。 を変数がある。 を変数がある。 を変数がある。 を変数がある。 を変数があるとしてを変数をかませずで を変数がある。 を変数があるとしてを変数をがまた。 を変数がある。 を変数が、 榮養發 ק-ם אווו 出るやうになります同時に食べたものを少し 物観がおいしくなります。 便源が正職に続く ホシミクローゼを生り 腹部が正職に続く

わが海 大で曳 愛母を 加液 肝臟 牌腏 強い強ければ 諸成分の 原職ホルモン のではアロピン AB 主 要 成 分明なる有効 醫學博士 小川信一先生外二十博士實驗推獎

煉 中 資生堂齒磨 変生堂の中煉とお決め下さい。 有機物を除く清掃力!歯磨なら 中がな味!歯の隅々まで完全に 中度健ひはじめたら手離せぬ爽 民健し! 振口座帯東京一大一〇香棚内 伊太郎商店棚内 伊太郎商店

 $\overline{\mathbf{x}}$ րարկեսի դիդիդիդիդիդիդիդիդիդիդիդիդուրերի հետորություների հետորություների հետորություների հետորություն 田中英氏就任

總力聯盟經濟部長

頑張つて行く 田中部長第一聲

駆よ明

(日(十八日午後三時) 京城府民館

京

0

報

助先生

揚人講演

「東京電話」 鹿段下輸送力増強の の話合ひにより十六 港灣、陸上運送業を統合 海陸輸送の

中央と近く折衝せ

匈盛力監測を確立すべき全職が及びかのた 全滿省長會議で强調

本年度補助額を決定

十郷庁を果す良込みがたつたの「審長が一覧」こと、「皇や手車でこんなわけで計載面積のほぼ牛 こんなわけで計載面積のほぼ牛 とのといばわばなるまい 格別で行き せることにものといばわばなるまい カクた、その共観所にも森山浄泉

楊州郡民の敢鬪

愛國班精神を活用

も各農家の自由出荷をやつたんでした。した、こうとことで

(H)

の 京畿道

本道の北部にの約1てある場階を つづけた結果パイピラとなって発出 本語の北部にの約1てある場階を つづけた結果が、後に八百九十四の中、橋橋附における戦闘のため めきく と生ず、後に八百九十四の中、橋橋附においる場所では続した介が最多。

今年度の慣任供出高三萬五千斤を

は感し数鳴をあけてある、かくて「に田綱ないと名ぶ客職関連第長と「 十五日現在の共戦が減をみるとれ「鰡力、農政を撃撃地郷した部県。 十萬元の七鶫艦の大十五萬元を梁、今年度の賃任供出高三萬五千元を してある

石_之

(**=**)

實體

翼政會、農業團體統合案決定

日本海運協會

段と努力せん

訓示、説示の

(無務解忌) 大

來月一

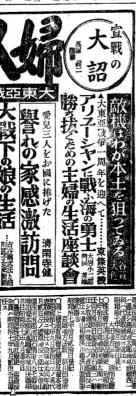
日より

利下

皮臓はたとのなみ他の銀行がに 海保 都市 600円 対落 300円 対路 300円 対









目先警戒を要するも

「ツジ子供展

大局は依然樂觀。

券證田秋 五五一五②表代話電

朝運 異

(種類)

逞しき音樂 ― 音樂競演會の持つ意義

昭和十九年

概記名くの言葉家が、新聞を與へられたわけであるから

院門曾









が宝樂
が

日中中 國際日標-服物體內部 ()
「新澤明」與在2月期與東東門和()
「新澤明」與在2月期與東東門和()
與大之國。 東京市公司 ()
東京市公司

京城名物

職職尾崎士郎

自從国訊

防寒手袋と靴下の實物大型紙

商業登記公告

告報地現の落部範模

隊長の首に懸賞金

若き日の

別 は 17 1 リアニ旧極器療医闘全 は節の均畠







ゲージブロック 中國精工株式會社製

精度 材料 **本邦最新最優秀**品 型録進呈 製品向上/爲= 是非備付す乞ァ

工事施行 無

明鮮アスベスト工業株式會社代理店 日商事株式會社

大亞醬油 腰造組 _合

千 代 商 會

文字 選軍刀

米の無許可搬入一日の闇一石

ガソリン機闘車並ニ部分品

徹底につき

本海外青年會

明るい新下關驛

謝

出 火

御

見

舞

電本五八五六・八七八〇番 原城市南大門河リカノニ六

- ジ作用を有つ

¥ 1.50 ¥ 3.80

に乍略儀不取敢以紙上御厚禮申远度如斯に候選維中御尊名御伺ひ洩れ有之哉。難計茲分被下且御見舞に預り此段有難く御禮申上分被下日御見舞に預り此段有難く御禮申上令朝六時出火の際は早速御馳付消火に御盡

ス胃形楽

第一文字

謝出火御見舞

在庫豐富即納

4スサウーリトンサ

て優勝を認る無関もめるので、同

園斑の防辺窟心を起した、後水物 では質内の町融盟を通じ ら質脆されてゐる變國班の富舊

安田暦でこを引致取測中であるが

年末の犯難明を目離に図しに立つて飛員の後輩を解除するこ

枚警を嚴に

金捐義害旱

兩青訓も好績

天晴れ永登浦靑訓の査閲

車があつて勝兵、履裝監徴、手榴度施、先づ市内を一巡する六粁行

だとの開発に一同感激し『我れ

む十五日午前八時、篠原分隊長、

登浦艦では、さきに司法保護委員

人的資源の培養に密めるため、珍世の落伍者を保護部職し、時間下

委員會發會

合はう29萬圓

府では率先職員に醵金割常

/で』の決意も新たにして散留 二中井、丁子屋

誇り

し、全鮮



を心動錬成に送り午後六時一同意 を駆行、木銭を擴へる隊員は半日 せがあつて四時期霞した、役員の 一四日午後二時から郷防ョ館でそ 組織、同時に助成會を設け

> 初冬に鍛 へる學園

○蓋歐路楽學校四、五年生二百名

高周波勝つ

對本社野球戰

適富額を輸出せしめるこ

金山船具株式會利 高級聯份 阿塞爾之 三四四番

中古地下足袋 豆 九十九

逝二<u>接三左中右捕一</u> 近三筒中大福廉常田 近三筒中大福廉常田 捕二投右一三中左遊 石岡村工照加伊羅 田岡田藤原門際田島

五百齢円を織いで桃色に始はじめ前後八回に良り同様

型の治療社で湯から後人、一様を 醤油工場焼く土油日午 時四十五分品ノニ

に移ることになった

ることになつたが具備的な日取等
紙又は慇戯の落语等を清掃奉仕す に赚してゐる各種質傳、廣告の貼等に貼られた醍醐い姿を市民の前

大松 國油 職 這 所 大松 國油 職 這 所 一 松 二 三 九 衛山

改改

釜山府本町四丁目

加藤寅次郎昭

世に誇る

知路文化と同時対切 南太平洋海戦 本日到着

家庭では顕栄類の質入れに調味

【海州】震物季節に富り半島の

一、急と下刊といる。 ここ 八 きょう かば次の様な病象のお子様に効ぎます

他に下痢をされた場合とはいつも飲か 地が立ちは飲む混つた便をされる場合 となった。 で物を吐いたり消化 をはる場合 してるない便をされたりする場合

電子 電子 登山岡工 今 城 友 隆田 今 城 友

権威を確保、遇しき成力を後継通じて道内を疑山を機動、二階 展開された極時鶴山棚護職励を

日赤の無料診療

江西の

の諸機獣からして今後一

思へ前線

送北慰問文

元 % 級 堂海南黑大 蠶

明るい日本

三千円の多額に上り堂々貯瀬蔵

【海州】 職學下國

て建設を急いでゐる北南部下長 【威展】水麓戦雨の躍進に備へ せしむるため資味者の無料診療

知事自ら陣頭

質けず創業以來の思約供數の點

たが、同用地造成に既ふ長部部用地の造成に輸出すことになつ

【西城】さきごろから願民貯蓄

全北の鑛物増産運動益々活潑

警察の住師をトレ五級問題の歌



二號型(五行)















若劇

十八日ョリ三日間 二 ユース イング大戦本管印量機能 加 コンプの大環接に で 製作版 一 重 奏 経経に従う。網線は 本 経質に従う。網線に 市 ロムビア等手能化制 用 の ムビア等手能化制

第金四人 日本生命東 ウ富沙尿 性病科 医学博士 渡邊 晋

會計檢查、會社設立

(型錄要求四銭切手ヲ要ス)

· 丹**豊** 强組

る季節

塵芥は

つ場所

の不埒な融人を実成し上

追間 大

本

四二二 二〇三三 〇九二一

六一五五 番 男店

下さい11 お肌に活力

ムでお肌を强く養つて

を奥へて肌アレを防ぎ

備へて朝夕とのクリ

職場は減私

寒氣

12

って來るのもあるが、

と冬季に配つて清掃の問題がは驚愕する、呪取口は凍てつ

石炭がら

金科品、領河部川岛 南梁町一丁自五十番地

計事後

點八

道 道無常

女(21)牧 洋(作)

門馬二英巴共富

類山門具

水遠の

(分)

山崎 漁 漁

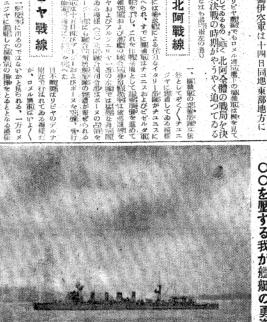
岸上

発見から 育成へ-----位向上は母の責任 住良に。子供の體 を充質し、發育を を充質し、發育を を充質し、發育を 一田六十段 (場がによ)

湯澤內務大臣謹話

新國民運動徹底

翼賛、翼州合同會議開く



〇〇を壓する我が艦艇の勇姿

日アバス報道 アバス報道 アバス報道

目· で 知 n 3 か

の素肌

0)

美

6

育原近 社會試株 領東 錦花

らない **3** 7 しン人: 的を達成せしむ に前のみ寢お に後浴入・顔洗

(X+X) 双球菌性 扁桃腺炎 肺炎·中耳炎 揮し、短期治療の各起炎菌に對し特 The second

ペタン元帥、不信を問責

秋 戦 戦 玉〇 るにっぱ

社談講會辯雄本日大『門

胃腸がメキくま 動脈硬化が柔が 局許特本日大選人·展明發件八十許特外內

好許を関してゐる。今度國民保健運動として、全國的に普及 高く便通のない方でも横々良くなり各方頭の病弱者から非

二十八二司举內區可數京東 國一十 會 育 秋 樂 工 國 帝 維維爾 潘〇七八〇三京東蔣根 第7英 と壓血高









昭

な手練に赫々の

全鮮八百ケ所を選定

(練强)

| 全2000 | 84 | 87 | 145 | 89 | 57 | 79 | 167 | 926 | 187 | 936 | 188 | 1049 | 251 | 1169 | 252 | 1189 | 554 | 1487 | 585 | 1488 | 585 | 1489 | 615 | 1470 | 616 | 1619 145 966 2327 146 1019 2828 198 1020 2359

社

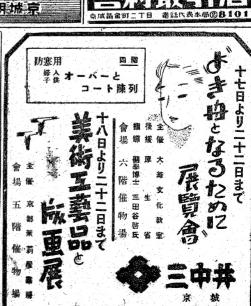
一田原株式店規約



 $\mathcal{K}_{\mathcal{N}}$ 書名の秋るれる北京区の激息 作大熱情鬱でかい松っ放に秋錦哉き佳 ¢) 第二年 は元報で動いて来来は一年 は元報で動いて来来は基本ので表す。 対け、日 5 伏,齋河德木佐田 見 藤村寺野中 寺子千周絹 這黎 代二代 の学生は の学生は の学生の の学生の の学生の の学生の の生生が は、 でいたが のでいたが のでいが のでいたが のでいたが のでいたが のでいたが のでいたが のでいが のでいが のでいたが のでいたが のでいが のでいたが のでいたが のでいたが のでいたが のでいたが のでいたが のでいたが のでいたが のでいが のでいが

先之[健康] 編清音ノ潮音 中期 脚 食 東楽 早 川 斷 食 東海 早 川 斷 食





公社債 株式賣買

九九一ノ二町金曽府城京 六二一二回高 本表代話電

名朝 産鮮

十圓八銭にて(軍賃・配達料・税金共) 内地一般(北海道、様太、沖縄ラ途ク)

引受中

A